

問 賑わい拠点の入浴施設は、例えば2階に休養室やカラオケもできるような施設にするのか。

答 あくまでも入浴施設とトイレ、ちょっとした休憩スペースを設け、多目的施設のロフト等を利用して休める仕組みを考えている。

問 森林GISシステム管理構築業務とは。

答 国が森林台帳整備をするに当たり、全国的に各市町村で各森林台帳を整備することになった。そのシステムの構築を行う。

問 今回スキー場のリフトはどこを修繕するのか。

答 第1リフトは路線金物の整備。第2リフトは路線金物の整備と折り返し滑車の整備、直結緊張油圧ユニットの交換。第4リフトは折り返し滑車の整備を予定している。

問 公営住宅の建て替えとあるが、規模と場所は。

答 瀬見原の町営住宅の道路を挟んで向かい側の空き地に1号棟から5号棟までを予定している。規模は延べ床面積で63・486平米、坪数にして19・2坪。

問 防災行政無線屋外拡声子局外周工事とあるが、これは既存の機器の交換か。それとも新設か。

答 11局のバッテリーを改修する。



▲防災行政無線

問 小型動力ポンプの積載車は今年度どの地区に配備されるか。また、消防施設、格納庫等の新築や整備をする地区の優先順位は。

答 本年度は横川班の積載車の更新を考えている。建物に関しては新築の計画はなく、修繕で対応したい。

問 災害復旧に関して、砂利や碎石などの原材料は各地区にどれほどストックされているのか。

答 ライスセンターの後ろにストックしており、緊急時用にスキー場の第3駐車場にも砂などがあるので、そちらとあわせて使用している。

問 関地区の配水管の布設替え工事の場所と規模は。

答 本年度は森林組合前から交流住宅の約355メートルを予定している。

問 29年度はマンホールの補修等についての具体的な計画箇所はあるか。

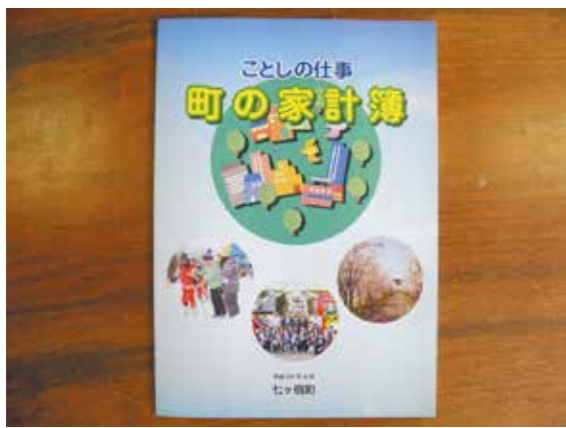
答 関から湯原の間で10カ所の更新を予定している。

問 パークゴルフ場の増設をするとのことだが、具体的に現在ほどのような状況なのか。

答 増設場所はグラウンドゴルフ場の奥側を予定しているが、若干排水が悪いため、今後の現地調査も踏まえて場所を決定したい。



▲パークゴルフ場



問 旧湯原小学校の改修について、各家庭に冊子などで事業の必要性や将来の展望などをしっかりと示すべきではないか。

答 予算関係については毎年発行している町の家計簿の中できちんと周知していきたい。それ以外の部分は町民と語る会等を含めて、各地区に出向いた際に説明を申し上げたい。

予算特別委員長報告

去る3月9日の本会議において、議員全員で構成する予算特別委員会が設置され、平成29年度七ヶ宿町一般会計予算並びに8特別会計予算の審議を付託され、3月13日から3月14日の2日間にわたり、町長を初め会計管理者、各課長及び参事、課長補佐を説明員として審議をいたしましたので、その結果について報告をいたします。

平成29年度の一般会計と特別会計の総額は、対前年比5.7%増の予算規模となったものの、歳入においてはダム交付金や町税全体での減額、地方交付税については普通特別交付税が減額を見込む中、平成29年度はふるさと創生総合戦略実行の年でもあり、さらに事業の推進に拍車がかかる年でもあり、ふるさと体験交流館改修事業やにぎわい拠点施設敷地造成工事、さらに担い手住宅の整備事業等、多額の投資的経費を計上することで、その財源として補助金のほか地方債の借入により再び地方債残高の増加も懸念されます。

29年度の大きな事業の一つとして、旧湯原小学校をふるさと体験交流館として宿泊施設に改修整備を実施しようとするもので、交流人口の拡大や町への移住定住の増加、地域の活性化につながることへの一方で、しっかりとした事業計画のもと確実な経営と実績の構築を望むことなど、多岐にわたって審議をいたしました結果、平成29年度一般会計並びに8特別会計予算は、原案のとおり可決承認いたしました。

最後に各種事業により多くの建築物や施設が相次いで建設される中で、後年度に大きな負担を残さない慎重な判断となお一層の健全財政運営に心がけることを望み報告といたします。

委員長 梅津政志